



2007年7月2日

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、7月2日（月）受注分より、投資信託2銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取り扱い銘柄数は103銘柄となります。

今回は、最近、注目されている海外の好配当利回りの株式に投資するファンド2銘柄の追加となります。

「三井住友・グローバル好配当株式オープン（愛称：世界の豆の木）」は、日本を除く世界各国の好配当銘柄に分散投資を行い、安定的な分配金を期待しつつ、中長期的な信託財産の成長を狙うファンドです。また、「DIAM ワールド・グロース株・オープン（愛称：世界好成長倶楽部）」は、日本株式の成長株と世界の成長株への投資を半分程度ずつ行い、積極的に値上がり益の獲得を目指すファンドとなります。

当社では、投資信託取扱銘柄数の100本突破を記念しまして、「投資信託取扱銘柄数100本突破記念キャンペーン」を開始いたしました。なお、当該2銘柄も、本キャンペーンの対象銘柄となります。

本キャンペーンでは、7月2日（月）～8月31日（金）15：00 お申込分までに当社指定の投資信託を累計で30万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で500名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントいたします。

■ 今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	三井住友・グローバル好配当株式オープン (愛称:世界の豆の木)	DIAM ワールド・グロース株・オープン (愛称:世界好成長倶楽部)
設定・運用会社	三井住友アセットマネジメント	興銀第一ライフ・アセットマネジメント
ファンドの特色	主要国(除く日本)の好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。	実質的に日本および世界各国の成長株に投資を行い、積極的に値上がり益の獲得を目指します。